

※ 今週のアウトルック(5/16~5/20)

先週はドル円は膠着状態、クロス円は軒並み下落といった状況でした。
ドル高という状況に変化はないのですが、円に対しては調整色がやや強くなっています。
今週もドル高は継続しそうですが、円に対してはレジスタンスラインを突破できるかどうか
が課題となりそうです。

先週のドル円は130円付近で膠着状態が続いたのち、木曜日には一時127円台まで下落
金曜日には129円台まで戻してそのままNY市場を終了しています。

NYダウ下落による金利の不透明感がやや重しになっているようです。

今週もドル高は継続しそうですが、ドル円がレジスタンスラインである131円付近を
突破できるかどうかにより、その後の展開が大きく変わりそうです。

今週突破できる可能性は3割程度と考えています。

ドル円の予想レンジは127円から133円です。

先週の木曜日にユーロドルが1.05付近のサポートラインを完全に割り込みました。
ユーロ円も一時132円台まで下落しました。

今週は、早期に反発しない限りは下落トレンド入りの可能性が強まったように思います。
ユーロドルの次のターゲットはパリティ、ユーロ円の次のターゲットは130円付近となりそうです。

ユーロ円の予想レンジは129円から137円です。

ポンド円は下落トレンドを継続しています。

ポンドドルの下落に歯止めがかからない限り、150円付近までの急落も考慮しておいたほうが
良いように思います。

ポンド円の予想レンジは150円から162円です。

NYダウの動きが怪しくなってきました。

32,000ドルを完全に割り込んでしまい、下落トレンド入りしてしまった場合には
今後の金利引き上げ状況にも影響する可能性があり、ドル高トレンドにも変化がありそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。